



山王海

広報 第132号
発行 令和4年11月1日

改良区の概要

受益面積 3,804ha
組合員数 2,300名



昭和60年撮影 旧山王海ダム



平成4年撮影 葛丸ダム



平成14年撮影 新山王海ダム

豊かな水を求めて

―祝 設立七十周年―

令和四年七月二日、山王海土地改良区は設立七十周年を迎えました。

当山王海地区は、約三〇〇年間に三十六回もの水争いの記録が残る早魃地域であり、時には死者も出た悲惨な歴史に終止符を打つため、昭和二十七年に旧山王海ダムが完成の運びとなりました。堤体に植栽された「平安」の文字は、「永遠に水争いが無くなるように」との願いが込められた、山王海地区を象徴する言葉であります。これは新山王海ダムの堤体にも植栽され、その願いは現在に受け継がれております。

そしてダム完成の同年、昭和二十七年七月二日に「右区第一二二一号」にて設立認可され、以降七十年に渡り農業用水の安定供給や地域の営農の改善に尽力して参りました。

今後始まる国営事業、県営事業においても土地改良区としての役割を全うし、先人たちが願い、七十年続く「平安」を守り続けてまいります。

理事長就任挨拶



山王海土地改良区

理事長 大沼義広

収穫の秋を迎えて組合員の皆様には、毎日の農作業大変ご苦勞様でございます。東北農政局より本県の二〇二二年産米の作柄状況が「平年並み」となる見通しと発表されました。

六月上旬の低温・日照不足、その後の天候の持ち直し、八月の長雨・日照不足等の影響が重なりましたが、二〇一八年以来の作柄状況であり、そして本県の主力銘柄等は三年ぶりの値上がりと新聞記事に載っておりますが、主食用米の作付面積と収穫量の減といった内容もあり、農作物の作柄は毎年の事ではあります。が、様々な状況に翻弄され、改

めて一喜一憂するものと感じております。

組合員の皆様方には、常日頃より当土地改良区の事業運営、各事業の推進に格別なるご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年は当土地改良区の役員(理事)の任期満了による改選の年でありました。去る八月八日の第一回臨時総代会において選挙が行われ七名の理事が選ばれ、八月二十日の理事会で理事長互選の結果、不肖私が当土地改良区の理事長に就任することとなりました。

今回の理事改選では七名中五名の方が新任され、まさに

新しい体制の下船出をさせて頂きました。組合員の皆様には絶大なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年は旧山王海ダム(堰堤植栽文字1952)が建設されて七十年となります。山王海土地改良区もダムの完成と同時に昭和二十七年七月二日に設立されて七十周年目となる節目の年であります。本来ならばこの記念すべき行事として多くの関係者の方々の出席の下、記念式典を開催する予定でありましたが、コロナウイルス感染症が拡大の一途のことから、安全面を勘案し、残念ではありましたが関係する団体の代表者に限定し、規模を縮小して七十周年記念式典を令和四年七月一日に開催致しました。又、命の源である「豊かな水を求めて」努力してきた七十年間を顧みて、これまでの歩みの「事業回顧録」を発刊しました。改めて先人の偉業に感謝し、これからの事業推進の糧となるのではと思っております。

組合員の皆様方には「事業回顧録」のダイジェスト版を作成し配布させて頂きます。

平成三十年十一月一日に土地改良法が改正され直接土地改良区に関連する事項が全部で九つ示されました。必ず取組まなければ成らない義務が四つ、各改良区の実態に合わせて任意で取組む事項が五つ示されて、当土地改良区ではすでに任意事項一つ(准組合員制度)と、四つの義務事項の内、既に三つ(利水調整規程・総代選挙について選挙管理委員会による管理を廃止・決算関係書類)まで対応が終了しております。義務事項で最後となる、員外監事に関する定款・規程等の改正を今後進めて参ります。

次に、国営かんがい排水事業「山王海葛丸地区」の事業概要であります。現在四項目を軸に令和五年度に全体実施設計を実施する為の手續きが進められております。四項目の事業内容については、一つ目が当地域の水需要の変動に対応する調整池等の設置、二つ目が山王海ダム及び葛丸ダムの洪水調整機能強化のための施設整備・葛丸上流頭首工を含むダム運用の見直し、三つ目が再生可能エネルギーの積極的利用を行う為の小水力

発電施設の設置、四つ目が従前事業で設置した農業水利施設の老朽化により増加している維持管理費の軽減を図る為の施設の更新・補修となっております。

県営事業の石鳥谷西部地区農業競争力強化農地整備事業については、調査地区として採択されてから、五年目を迎えております。大興寺地区は推進協議会を主体に県、市、改良区が一体となり、令和六年度事業採択に向けて諸問題の解消に努めております。さらに、大瀬川地区及び北寺林八幡地区につきましても、計画図面の検討・諸問題等の解消に取組みながら高収益作物の導入計画を精力的に検討しております。

今後も役員一丸となって土地改良区の事業の推進と維持管理に努力して参る所存でございます。

日に日に寒さが増して参ります。組合員の皆様方には、健康に十分留意し過ごされる様願っております。重ねて、今後も組合員各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。

令和四年度

第一回臨時総代会開催

令和三年度決算など四議案を決定
任期満了に伴う理事改選

令和四年度第一回臨時総代会は、去る八月八日（月）午前九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。

総代現員五十名の内、四十八名出席のもと、小田中英世一理事長が開会を宣し、高橋勘一理事長が挨拶を申し述べました。



挨拶を述べる高橋勘一理事長



議長を務めた畠山進総代(志和)

次いで議長選出を諮った結果、第一区（志和地区）畠山進総代が選出され、議事録記名人には第六区（赤石地区）鎌田広明総代、第八区（八幡地区）晴山成仁総代が指名され、議事に入りました。

提出議案四案件について審議の結果、いずれも原案のとおり満場により、可決確定され、午前十時五十分、八重樫康治二番理事が開会を宣しました。

〔審議決定された議案内容〕

第一号議案 令和三年度事業報告並びに財産目録の承認について（別掲参照）

第二号議案 令和三年度一般会計収支決算の承認について（別掲参照）

第三号議案 令和三年度特別会計収支決算の承認について（別掲参照）

第四号議案 令和四年度収支決算第一次補正予算について



選挙第一号 役員（理事）選挙について

令和四年八月十九日をもって任期満了となる役員（理事）選挙が総代会の当日、午前十時十分より執行されました。選挙結果は次の通りです。

投票数 四十八票
有効投票数 四十八票
無効投票数 〇票
投票率 一〇〇%

（敬称略）

- 当選八票 阿部 喜武 紫波町
- 当選八票 大沼 義広 紫波町
- 当選八票 高橋 正光 紫波町
- 当選七票 阿部 嘉一 紫波町
- 当選六票 菅原 教雄 花巻市
- 当選六票 八重樫 康治 花巻市
- 当選五票 藤原 繁 花巻市



新理事紹介

八月八日開催の総代会において当選され、八月二十日就任、同日初理事会を開催し、理事長の互選、理事の順位及び各担当を決めました。
その結果は次の通りです。

理事長

大沼 義広(新) (六三歳)

紫波町南日詰



◆理事長 大沼 義広

◆担当

総務担当

八重樫康治

一番理事
八重樫康治(再) (七十二歳)
花巻市石鳥谷町北寺林



管理担当

阿部 嘉一
阿部 喜武
菅原 教雄

二番理事

阿部 嘉一(再) (七〇歳)

紫波町土館



◆委員会

事業委員長

阿部 喜武

評価委員長

藤原 繁

換地評価委員長

高橋 正光

水利委員長

菅原 教雄

◆役員総代協議会

総務協議会長

八重樫康治

事業協議会長

阿部 嘉一

三番理事

藤原 繁(新) (七三歳)

花巻市石鳥谷町好地



理事

阿部 喜武(新) (六八歳)

紫波町上松本



理事

菅原 教雄(新) (六七歳)

花巻市石鳥谷町大瀬川



理事

高橋 正光(新) (六四歳)

紫波町片寄



会議開催状況

(令和四年四月～令和四年十月)

【役員総代協議会】

▽七月二十日

令和四年度第一回臨時総代会
提出案件について(活発な質疑が交わされました。)

▽八月二十日

「山王海三期地区」の事業実施に係る意向確認について
山王海土地改良区定款第二十三条の規定による理事長の互選について

【理事会】

▽四月十五日

滞納処分認可申請について

▽九月十五日

地域用水対策事業に係る契約について

▽五月二十日

山王海土地改良区設立七十周年記念事業について

▽十月十四日

開発行為事業に係る水路用地の交換契約について

▽六月十五日

令和四年度土地改良事業の発注について

【監事会】

▽七月八日

令和四年度第一回臨時総代会
提出案件について

▽四月十五日

令和四年度監査計画について

▽八月八日

役員(理事)選挙に伴う投票
立会人の変更について

▽六月十五日

会計監査

▽七月八、十一、十二日

総合監査・会計監査

▽八月八日

国土土地改良事業地区調査

▽九月十五日

会計監査



理事長退任挨拶

前理事長 高橋 勘一

日毎に寒さ加わる季節となりました。組合員の皆様には、御健勝で無事に収穫作業を終え、安堵していることと存じます。

さてこの度、任期終了の理事改選期に当り、八月十九日を以って退任いたしました。

顧みますと、平成十年八月に理事に就任し、平成二十二年からは理事長の重責を担って参りました。この間、至らない私に組合員をはじめ、多岐に渡る関係機関、先人の方々、同期の役員、そして職員から陰に陽に支えて頂きながら業務を執行して参りました。皆様には心から御礼を申し上げます。

理事就任時は、国営山王海農業水利事業の一期として、葛丸ダムが新造され、二期として山王海ダムの嵩上げ工事と親子ダム機能を発揮する為の工事が終盤を迎えておりました。そして、平成十三年には盛大な完工式が開催され、これで水不足が解消され、番水も無くなると喜び一杯でありました。また、幾多の地区で着工していた県営圃場整備事業が次々と完工し、新時代の農業生産基盤が確立されると共に道路網の整備などにより、農村生活が暮らしやすい環境に一変しました。

平成二十二年から理事長に就任し、「戮力協心」を心得として役員と共に

に組合員と地域貢献の為に、微力ながら努めて参りました。その中で特筆すると、まず平成二十五年八月九日県央豪雨災害は改良区有史以来の大災害となりました。ただ茫然とし、暗中模索の中、職員と懸命に対策を検討し、国を始めたとする関係機関の支援、管内の建設業者で結成している「山王海水里会」の絶大なる協力、国営事業に携わったOBの方々の支援などにより、二四六ヶ所、事業費約二億円で翌年の稲作に支障なく復旧を終えることができ、尽力された方々への感謝は今でも忘れることはできません。

また、時代のニーズに対応するため、土地改良法が平成三十年に大幅に改正される案件が示され、単式会計から複式会計への移行が義務化されました。その対策として会計システムを導入、さらに簿記に精通した職員を採用し、平成三十一年からは貸借対照表を作成、公表しております。さらに利水調整規程と准組合員制度を導入しました。

次に新規土地改良事業への計画着手です。石鳥谷西部地区約五七〇ヘクタールを用排水路分離と大型圃場化し、将来の高収益作物導入とスマート農業への対応を目的とした県営圃場整備事業を関係者に提案したところ賛同を頂き、花巻市長様出席のもと、平成

二十九年二月に事業推進協議会が設立されました。その後関係機関への要請活動を行い、早速調査地区に採択され、現在、懸命に目的達成の為に地権者と関係者が一体となり、努力されております。無事工事着工することを願っております。この圃場整備事業が完工しますと山王海土地改良区管内のおおむねの圃場が立派な美田となります。

さらに、これまで検討してきた国営三期事業が平成二十九年五月に新たに促進協議会を設立し、平成三十年に調査地区に採択され、国営かんがい排水事業「山王海葛丸地区」として全体実施設計が成されます。本事業に携わってきた者として順調な工事着手を願うものです。

これまで執行してきました思いの一端を申し上げます。

令和四年は本土土地改良区設立七十周年の節目でありました。これまでの多くの実績を「事業回顧録」として発刊しました。よく、土地改良は永遠であると言いつつ続けられております。山王海土地改良区も永遠に存在し、時代の変革と共に組合員、そして地域社会から信頼されながら歩まれることと思えます。

水は万物の生命の源であります。「豊かな水を求めて」組合員の皆様には、どうか山王海土地改良区の旗の基に共存共栄し、平安と躍進することを念願します。これからは、皆様のご教示とこれまでの体験を胸に秘め、良き思い出として歩んで参ります。

結びに、非才非力な私にご厚情を賜りましたことに感謝を申し上げ、退任の挨拶と致します。

ご苦勞様でした 理事改選による 退任理事

このたびの理事改選により、高橋勘一理事長、小田中英世理事、似内政憲理事、坂本幸男理事、鎌田和正理事の五名が退任されました。

高橋勘一理事長は平成十年八月から六期二十四年間の長きに亘り、事業委員長、水利委員長、総務協議会長を歴任され、平成二十二年八月からは第六代理事長として活躍されました。

小田中英世理事は平成二十六年八月から二期八年間に亘り、一番理事、総務協議会長として活躍されました。

似内政憲理事は平成二十六年八月から二期八年間に亘り、事業協議会長、換地評価委員長を歴任され、平成三十年からは三番理事として活躍されました。

坂本幸男理事は平成二十六年八月から二期八年間に亘り、水利委員長として活躍されました。

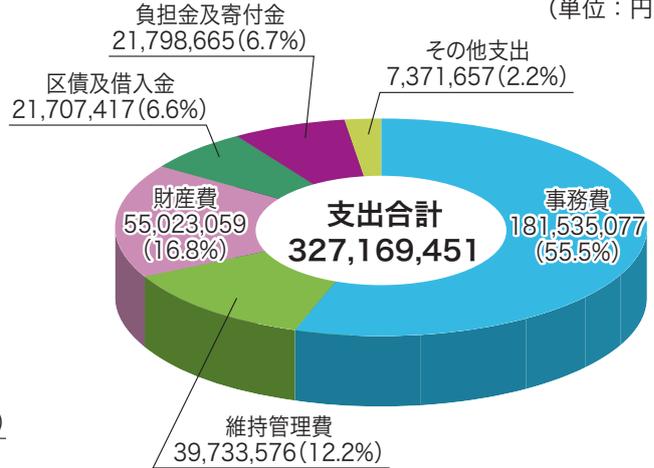
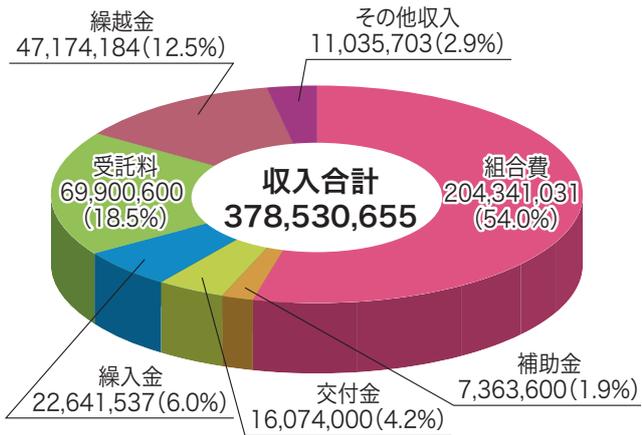
鎌田和正理事は平成三十年八月から一期四年間に亘り、評価委員長として活躍されました。

退任されます五名の方に深く感謝申し上げますと共に、今後、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和3年度 決算報告

一般会計 収支決算

令和4年3月31日現在
(単位：円)



特別会計 収支決算

(単位：千円)

地区名	収入の部						支出の部					差引残金
	賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金	計	繰出金	管理費	諸費	その他	計	
償還会計					1,925	1,925	686		1,239		1,925	0
八幡東部県ぼ	1,231	59	2,247		1,436	4,973	459		1,517		1,976	2,997
南日詰県ぼ	3,479	1	1,565		9,835	14,880	13,810	160	909		14,879	1
県営土地総黒西		370	351		3,742	4,463	36		4,427		4,463	0
県営土地総南寺林		244	477		236	957	24		933		957	0
県営土地総中寺林	6,027	317			2,391	8,735	6,309		736		7,045	1,690

貸借対照総括表 (一般会計と特別会計を併せた総括表)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金及び預金	41,513,115	(1) 流動負債	
未収賦課金等	1,581,814	※2 未払金	13,736,459
※1 短期未収金等	28,971,604	預り金	699,544
流動資産合計	72,066,533	流動負債合計	14,436,003
2 固定資産		2 固定負債	
有形固定資産	189,029,520	(1) 固定負債	
基本財産	5,152,773	長期借入金	27,649,659
特定資産		役員退職手当引当金	5,769,661
役員退職手当積立金	5,769,661	職員退職給与引当金	65,696,811
職員退職給与積立金	65,696,811	国県営造成施設等維持管理費引当金	220,367,635
庁舎維持管理費積立金	23,647,136	決済金引当金等	41,820,633
財政調整基金積立金	217,320,291	固定負債合計	361,304,399
各種積立金等	261,000,268	負債合計	375,740,402
特定資産合計	573,434,167	III 正味財産の部	
その他資産	3,723,742	1 指定正味財産	
固定資産合計	771,340,202	指定正味財産	0
資産合計	843,406,735	2 一般正味財産	
		一般正味財産	467,666,333
		(うち基本財産への充当額)	5,152,773
		(うち特定資産への充当額)	241,171,427
		正味財産合計	467,666,333
		負債及び正味財産合計	843,406,735

自己資本比率 55.26% 流動比率 465.56%

※1 短期未収金について
令和3年度の事業に対する県・市町からの助成金及び受託料であり、令和4年4月末までに全額収入をしております。

※2 未払金について
令和3年度の工事費及び管理費等で、令和4年4月末までに全額支払いをしております。

令和3年度 事業報告

令和4年3月31日現在

一 地区及び組合員の状況

	令和2年度	令和3年度	増 減
地区面積 (ha)	3,810	3,806	△ 4
組合員数 (人)	2,334	2,306	△ 28

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項 目	事業費 (円)	項 目	事業費 (円)
維持費	12,926,637	管理費	4,028,529
維持管理事業費	4,206,400	地域用水対策費	1,716,402
用水管理費	4,860,349	適正化事業負担金	579,600
水利調整費	3,251,766	その他諸費	839,393
		合 計	32,409,076

2. 維持管理事業の概要

(1) 維持管理事業

工事施行地区	事業費計(円)
5 水利調整組合 5 件	4,206,400

3. 維持管理適正化事業の状況

(1) 土地改良施設維持管理適正化事業

工 事 名	事業費 (円)	事業内容
土地改良施設維持管理 適正化事業第45期生 (八幡東部揚水機)	5,824,500	整備補修

4. 基幹水利施設管理事業の状況

(1) 令和3年度事業実施内容

施設名	事業費 (円)	事業内容	施設名	事業費 (円)	事業内容
山王海ダム	25,499,000	点検整備費、施設管理費等	稲荷頭首工	3,983,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	25,283,000	//	葛丸頭首工	4,426,000	//
			合 計	59,191,000	

5. 国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）の状況

項 目	事業費 (円)	事業内 容
計画策定事業	500,000	管理体制整備計画書取りまとめ（岩手県実施）
推進活動事業	1,001,000	幹線水路ウォーキングマップ作成 土地改良区広報誌掲載 第130号 11月1日発行
合 計	1,501,000	

6. 岩手県水利施設管理強化事業

項 目	事業費 (円)	事業内 容
管理費	10,590,000	施設管理費助成（改良区交付金）
諸 費	264,000	一式（改良区交付金）
合 計	10,854,000	

三 事務の経過

各種会議の開催状況

会議名	回数	備 考	会議名	回数	備 考
総 代 会	2	第一回臨時総代会 (R3.8/6) 通常総代会 (R4.3/25)	監 査	12	総合監査、会計監査、造林地 監査、現場監査
理 事 会	15	定例11回、臨時4回	水 利 委 員 会	1	2月
担 当 理 事 会	10	総務5回、管理5回	事 業 委 員 会	1	2月
役 員 協 議 会	2	9月、12月	役 員 総 代 協 議 会	3	7月、3月 (3.4日)
監 事 会	4	4月、7月、1月、3月	滞 納 金 検 討 会	2	10月、3月
			水 利 調 整 組 合 長 会 議	3	4月、7月、11月

令和4年度土地改良事業発注状況

事業名	地区名	工種	工事内容	契約額(税込)	施工業者	工期
維持管理事業	1-1号 志和地区南部	用水路工	スクリーン更新 一式	610,500	(株)遠山産業	R4.4.5~ R4.5.31
	2-1号 稲荷幹線	用水管工	止水キャップ φ100 1個 舗装復旧 一式	394,900	(株)遠山産業	R4.10.24~ R5.2.24
	3-1号 片寄犬測	排水路工	HF1,800×900型布設 L=2m	132,000	(有)照井工務店	R4.10.24~ R5.2.24
	4-1号 南野原(石鳥谷)	用水管工	ドレッサージョイント φ300 2個 舗装復旧 一式	777,700	(株)長澤工務店	R4.10.24~ R5.2.24
土地改良施設維持管理適正化事業 第45期生 作の沢揚水機	整備補修	主ポンプφ125整備補修 2基 封水ポンプφ50更新 1基 制御盤整備補修 1式	3,450,700	(株)富士電業社	R4.10.24~ R5.2.24	

総 代 研 修

令和4年度総代研修（隔年実施）は、6月23日（木）に総代29名、役員9名参加のもと、豊沢川土地改良区、豊沢ダム、葛丸ダム、山王海ダムを視察研修しました。

豊沢川土地改良区では発電事業に関する取り組みや水路管理人の役割について研修しました。その後豊沢ダムで実施されている国営事業の様子を視察し、担当者より事業について詳細に説明を受けました。

山王海・葛丸両ダムでは、国営土地改良施設防災情報ネットワーク事業重要インフラ対策により更新されたダム操作設備を視察し、大変有意義な研修となりました。



令和4年度 特別賦課金納入のお知らせ

▼納入期限

令和4年12月28日(水)

▼口座振替期日

令和4年12月8日(木)

※振替日前に口座残高の確認をお願いします。

口座振替にすると…

納入忘れが
防げる！



金融窓口へ行く
手間が省ける！

口座振替の手続きには時間を要しますので、早めのお申込みをお願いします。

尚、「口座振替依頼書」は当改良区、岩手中央農協紫波支所、花巻農協石鳥谷支店の窓口にございます。印鑑（口座使用印）・口座番号をご確認の上、お手続きをお願いします。

口座振替取扱金融機関

- * 岩手中央農協
- * 花巻農協

10月20日(木)一般会計賦課金(後期)の口座振替日の予定で皆様方にお知らせしておりましたが、システム不具合により引落としになりませんでした。組合員の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたし、深くお詫び申し上げます。今後は再発防止に努め、組合員の皆様方の負託に応えるよう取り組んで参りますので、引き続き土地改良区の事業運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。

地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期間(10月1日～3月31日)において、紫波町、花巻市の要望を受け、生活用水、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名(住所)	監視区域
第1区	北條 清 (紫波郡紫波町平沢)	・稲荷幹線(稲荷頭首工～稲荷幹線3号配水槽～八幡・馬場堰出口) ・中央幹線(中央頭首工～京田分水工～京田)
第2区	富山 義弘 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸幹線(葛丸頭首工～開拓分水～大瀬川分水) ・葛丸上堰(葛丸一の留～小屋場分水)
第3区	熊谷 幸作 (花巻市石鳥谷町長谷堂)	・南幹線(大瀬川分水～富沢分水工～大興寺配水槽) ・石仏幹線(石仏頭首工～石仏幹線～中寺八幡分水工～黒西取水工)

ご冥福をお祈り
いたします

本土地区改良区の第四区
水路監視人でありました
熊谷隆央さんが五月十九
日逝去されました。生
前、平成二十九年度から
水路監視人、地域用水監
視人として幹線水路を見
守ってくださいました。
謹んでご冥福をお祈り
いたします。



9月23日開催 第18回 山王海ダム湖と森のふれあい研修 ～動物と共生する森を創ろう～

令和4年9月23日（金）、「第18回山王海ダム湖と森のふれあい研修」を開催しました。今年は3年ぶりの開催となりましたが、29名の方に参加していただきました。

この研修はダムの持つ多面的な役割や森の大切さを一般の方々にも知っていただくことを目的として、NPO法人紫波みらい研究所協賛のもと、開催しております。

午前は山王海ダムを見学し、職員から各施設の役割について説明を受けました。

初めて見るダム内部に参加者の皆さんは熱心に見学していました。



昼食はあいにくの雨のため、管理事務所で特製「山王海ダムカレー」を味わっていただきました。山王海ダムをカレーで表現し、ジャガイモが丸々入ったカレーは見た目も味も皆さんに好評でした。



午後は平成の森に新しく設置したモニユメントの除幕式を行いました。除幕式には多くの来賓の方々にもご臨席いただきました。

このモニユメントは木槌で銅鑼を叩いて音を鳴らすことで、森に入ることを動物に知らせるという役割があるので、訪れた際には是非鳴らしてみてください。

除幕式の後は、NPO法人紫波みらい研究所による自然観察会が行われ、説明を受けながら、木の実採集や生き物観察を楽しみました。当日は晴天とはなりませんでしたが、参加者の皆さんには楽しみながら、普段学べないことを学んでいただけました。



第37回 紫波町産業まつり

10月22日(土)・23日(日)の2日間、サンビレッジ紫波を会場に行われた『第37回紫波町産業まつり』に出展いたしました。町内の農業・商業・工業関係者が一堂に会し、3年ぶりの開催に町内外の多くの来訪者で賑わいを見せました。

水土里ネット山王海も、土地改良区の活動や農業水利施設の持つ役割等を多くの方に知っていただくため、農業用施設の多面的機能や、当区の歴史と活動をまとめた資料、災害復旧の状況写真等を展示し、職員が展示資料を説明することで理解を深めていただきました。また、今年は山王海ダムの歴史や土地改良区の役割等のDVD上映も行われ、老若男女問わず多くの方に鑑賞していただきました。

今後もこのような活動を通して農業や土地改良区をPRしていきたいと思っております。



諸変更手続きは速やかに！

公共機関（市町・農業委員会・法務局等）や農協で手続きを行っている場合でも、当土地改良区への届出がなければ各台帳の修正及び変更はされませんので、手続きをお願いします。

組合員に関する事項

- 耕作地の異動（売買・交換・賃貸借契約及び解約）
- 組合員が死亡又は農業者年金等による経営移譲
- 組合員の住所、振替口座等の変更 等

組合員に関する事項

- 農地を宅地等へ転用
 - 公共用地（道路等）の買収による転用 等
- ※「**決済金**」の納付が必要となります

担当窓口
会計賦課徴収係

他目的使用に関する事項

- 雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
- 土地改良施設を出入口等で他目的に使用 等

担当窓口
管理係

注意

改良区受益地内の農地を賃貸借・売買等（競争落札による取得も含む）により異動する際、土地改良法第42条1項（権利義務の承継及び決済）の規定により、**新たにその土地を取得した方に義務権利**が継承され、**滞納賦課金の支払義務**を負うこととなります。後にトラブルが発生しないよう、対象地における滞納賦課金の有無を必ず土地改良区で確認し、**当事者間で滞納金を清算してから**賃貸借契約又は売買契約の手続きをするようお願いいたします。



発行者

水土里ネット山王海
山王海土地改良区

〒028-3441
岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp



水土里ネット山王海のホームページは
こちらからご覧になることができます。

<http://www.sannoukai.jp/>

【異動】（令和4年10月1日付）

◎管理課 事業係（管理係兼務）
角田 俊輔
〔事務局長付〕

◎総務課 庶務係（会計賦課徴収係兼務）
高橋 凜
〔事務局長付〕